

# 令和元年度 島田市立島田第二中学校



## 二中だより 5月号

☆校訓 **文化の薫る学校**

☆学校教育目標 「こころざしを持ち 自分の道を切り拓く生徒」

☆合い言葉 「愛 ・ 自治」

令和元年5月10日 発行

### 「無心ほどすごいものはない」

5月6日の「立夏」を過ぎ、早くも暦の上では「夏」となりました。連休後も爽やかな日が続きますが、生徒の皆さんやご家庭では10連休、どのように過ごされたでしょうか。「ある者は勉強漬け？それとも部活漬け？また、ある者はゆっくりと心の充電？」でしょうか。

ところで、5月の風物詩である「鯉のぼり」「五月人形」「ちまき」「柏餅」等ですが、心なしか昔に比べ目にすることが少なくなったように思います。それは、少子化のせいでしょうか、それとも10連休で「こどもの日」が目立たなくなったからでしょうか。世界も日本も学校も、何気ない日常の生活も、平成から令和へ変わる中で、めまぐるしく変わっていることを認めなければなりません。

さて、連休中に部活動の試合の応援に出かけました。優勝というたいへん素晴らしい結果を出した部もあります。私は、何よりも部活動に取り組む子供たちの「目標にチームで向かう直向きさ（無心の姿）」に唯々感動しました。「無心ほど強いものはない」「無心に取り組めるもの」は、子供たちの未来へ大きな力を与えてくれることでしょう。

生徒の皆さん、「無心」探しをしてみませんか。



校長



授業参観



本部役員の皆さん



学級懇談会